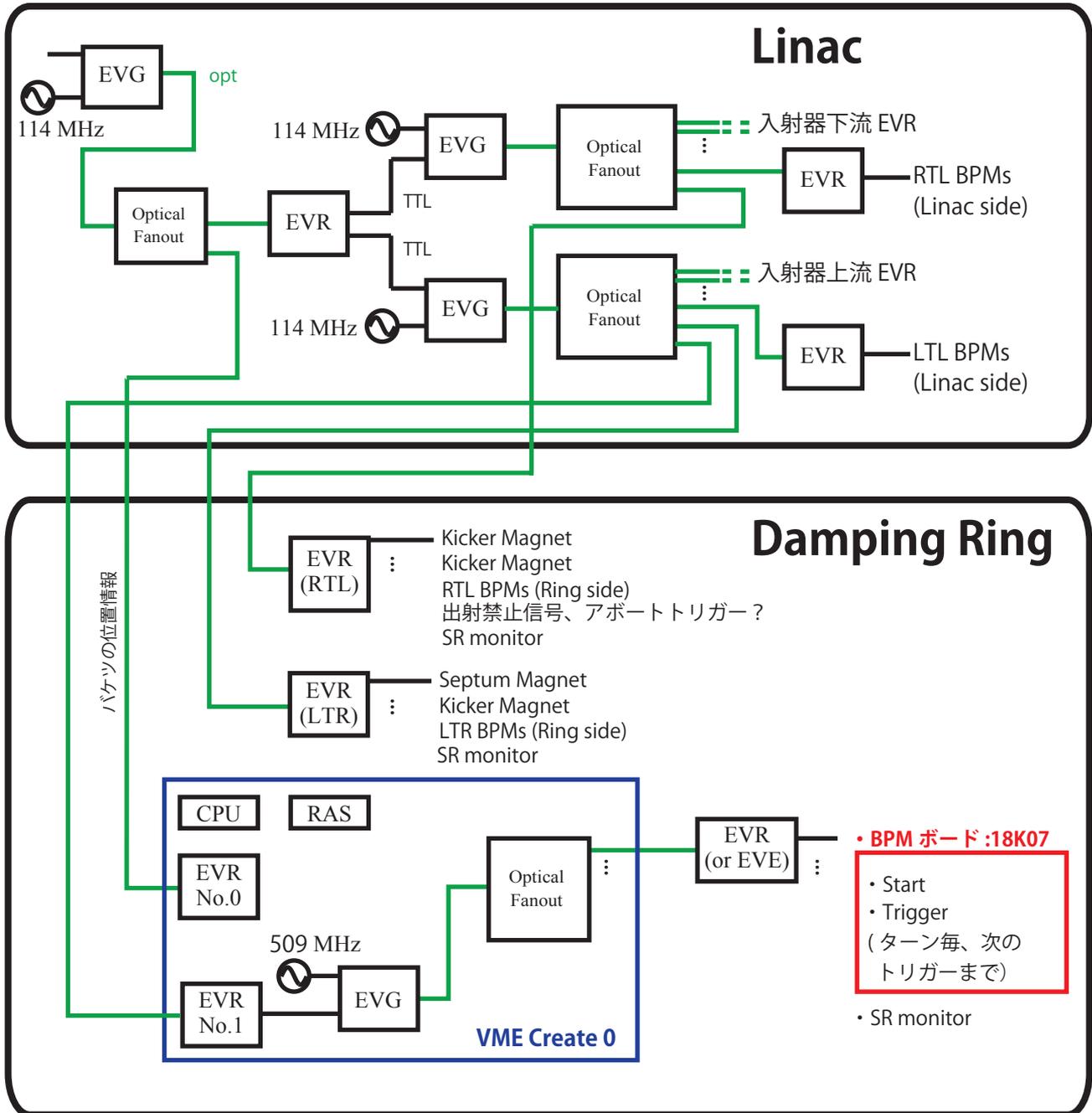


前回の打合せを元にタイミング系の回路構成の第0案を用意した。

再度、議論して具体的な回路構築の準備に入る。



回路図第0案

### 回路の概要

- DR側のトリガースタートは入射器上流側EVG下流のEVRで生成(これがスタートになる)
- リング内の各バケツとの相対的な位置は入射器の親玉のEVGから教えてもらう
- DR内のイベントクロックはDRのRFをベースにする

### 打合せメモ

•DRのイベントクロック(例えば509 MHz/5=102 MHz)リングのRevolutionに対して同期が保証されないため、revolutionとの差分を補正する必要がある。  
→梶氏はどのバケツに入れるか計算しているので、その情報をもらえばショットごとに差分の補正が可能はず。

(専用回路も検討する必要があるかも)

- EVRでrevolutionを32k回生成できるか?

→出来そうだが、不明。11/2 10:00から飯塚氏と試験に関する打合せ。

- 2 nsecステップのディレイ調整が必要ならばEVRではなく、EVEにしたほうが良い。

### その他

- optics groupに次回打合せまでに周波数を振る範囲を検討してもらう